

■ 専門部会の開催状況について

➤ 第 5 回協議会（令和 2 年 10 月 28 日）以降の会議開催状況

① 第 4 回街並み・交通アクセス部会（令和 2 年 11 月 30 日開催）

② 第 4 回観光・産業振興部会（ “ ” ）

[アクションプラン原案についての主な意見]

① 街並み・交通アクセス部会

- ・交通事業者の意見が反映されており、記載されている内容で問題ないと思う。
 - ・商工会議所でも新駅は 10 年後を想定した検討が必要との議論があり、MaaS や無人店舗などを含めた実証実験を立ち上げていきたいと思っている。
 - ・今後、ますます無人の店舗や除雪などの視点が必要と感じた。
 - ・駐車場を多く整備することで、手稲等を含め広域的に利用してもらうのは現実性があると思う。
 - ・駐車場は、今後議論を深めていくテーマと考える。成功例・失敗例を調べた上で検討を。
 - ・移住・定住の促進を図ることで、住民にとってもバスの便数維持、事業者も利用者増に貢献するので、積極的に取り組むべき。人口が減少している天神地区の空き家活用も重要。
 - ・公営住宅誘致の陳情も必要と思う。
 - ・天神地区には店舗がない。新駅の整備と合わせ今後地区としての利便性を高めていくことも必要。
 - ・奥沢水源地など観光資源もたくさんある。観光客が待ち時間などに楽しんでもらえるような整備を。
 - ・クルーズ船のオプションツアーを売り込む際、2 次交通の確保を先方から言われることが多い。
 - ・第 3 号ふ頭の整備と連携させて相乗効果を狙うことが成功のカギではないかと感じている。
 - ・MaaS やキャッシュレス対応、UD タクシー導入、交通事業者の外国人対応などは、国の補助メニューがある。
 - ・今後、このアクションプランをいかに実効性の高いものにしていくかが大事。2 次交通は利害関係者が多い。新駅をまちづくりの大きな機会として、皆のベクトルを合わせて前向きに調整していくことが大事。
 - ・プラン策定後も社会環境が変化していく。今後は PDCA を回しながら進めていくことが重要になる。
- ➡（部会長）頂いた意見を踏まえて、このアクションプラン原案を親会議に提示したい。

② 観光・産業振興部会

- ・「ちよい飲みセット」の記述があるが、現時点でも運輸局と観光協会で夜の観光の取組として「せんべろセット」などを検討している。このような現状も含めて検討を進めていきたい。
 - ・「企業立地の促進」に、ワーケーションに関する記述なども盛り込んでいければと思う。
 - ・新駅周辺の整備をきっかけに、奥沢水源地の観光地としての魅力を高めていければと思う。
 - ・先日、新幹線トンネル工事の見学ツアーを開催した。新幹線について知らない人もいたが意外と興味持っている方もいたというのが感想。今後も市民への周知を図ってきたい。
 - ・フェリーをうまく活用できるよう対応していきたい。国内航路は外国人の利用が進んでいないが、今後は新幹線を含め取り込んでいきたい。
 - ・大切なのは（プランに掲げた取組を）どうやってデザインしていくか。効果を出すためにはこれからが大事。
 - ・市内の大半の商店街は市民生活密着で、なかなか新幹線とのつながりを明確化できない。今後は観光客をいかにして市内で受け止めていくかが大事と思う。
 - ・新幹線で来るお客様は、新駅の駐車場やバス、タクシーなどを利用して市内に入っていく。こうした交通手段の確保、充実が重要と感じた。
 - ・イベント実施時は盛り上がると思うが、5 年・10 年後に閑散とならないよう、先を見据えて考えることが大事。
 - ・朝里川温泉で、新幹線を含めて将来の戦略を考える道標ができた。色々なプランを考えていければと思う。
 - ・今後市民に対する意識醸成を図っていくことも重要。事例等も参考にしながら取り組んでいければと思う。
- ➡（部会長）アクションプラン原案について、この内容で親会に提出したい。